

令和4年度行政事業レビューシート (国土交通省)

<b>事業名</b>	日本博を契機とした観光コンテンツの拡充(国際観光旅客税財源)			<b>担当部局庁</b>	観光庁	<b>作成責任者</b>			
<b>事業開始年度</b>	令和元年度	<b>事業終了(予定)年度</b>	終了予定なし	<b>担当課室</b>	観光資源課	課長 星 明彦			
<b>会計区分</b>	一般会計								
<b>根拠法令(具体的な条項も記載)</b>	観光立国推進基本法 第13条			<b>関係する計画、通知等</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>国際観光旅客税の用途に関する基本方針等について</li> <li>第1回日本博総合推進会議</li> <li>経済財政運営と改革の基本方針2020</li> <li>観光ビジョン実現プログラム</li> </ul>				
<b>主要政策・施策</b>	観光立国、クールジャパン、地方創生			<b>主要経費</b>	その他の事項経費				
<b>事業の目的(目指す姿を簡潔に。3行程度以内)</b>	文化庁を中心とした関係府省庁や地方自治体、文化施設、民間団体等の関係者の総力を結集した大型国家プロジェクトである「日本博」の開催を契機として、各地域が誇る様々な文化観光資源を年間通じて体系的に創成・展開するとともに、戦略的プロモーションを推進し、インバウンド需要回復、「文化芸術立国」の基盤強化、文化による「国家ブランディング」の強化等を図る。								
<b>事業概要(5行程度以内。別添可)</b>	各地域が誇る歴史、文化財、伝統芸能、景観、食、祭等の文化観光資源を活用しつつ、「日本の美」を体現する美術展、舞台芸術公演、芸術祭等を全国各地で展開する。主催・共催型プロジェクト(委託費による直轄事業)、公募助成型(各地域や団体の特色ある企画を公募し、事業費を一部助成)のスキームの下、実施する。								
<b>実施方法</b>	委託・請負、補助								
<b>予算額・執行額(単位:百万円)</b>	予算の状況		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度要求		
		当初予算	3,466	4,533	2,600	1,440			
		補正予算	-	-	▲ 21	-			
		前年度から繰越し	-	63	328	282			
		翌年度へ繰越し	▲ 63	▲ 328	▲ 282	-			
		予備費等	25	-	-	-			
	計	3,428	4,268	2,625	1,722	0			
	執行額	3,404	4,006	2,292					
執行率(%)	99%	94%	87%						
当初予算+補正予算に対する執行額の割合(%)	98%	88%	89%						
<b>令和4・5年度予算内訳(単位:百万円)</b>	歳出予算目	令和4年度当初予算	令和5年度要求	主な増減理由					
	文化資源活用委託費	1,248							
	文化資源活用事業費補助金	181							
	文化資源活用庁費	4							
	委員等旅費	3							
	職員旅費	2							
	諸謝金	2							
計	1,440	0							
<b>活動内容(アクティビティ)</b>	文化芸術団体に対し、文化プログラムの開催費用を支援することで、外国人訪日旅行者数(インバウンド)を増加させる								
<b>活動目標及び活動実績(アウトプット)</b>	活動目標	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	4年度活動見込	5年度活動見込
	日本博事業の実施	日本博事業の実施事業数	活動実績	件	99	140	71	-	-
			当初見込み	件	92	166	78	40	-
<b>単位当たりコスト</b>	算出根拠			単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	4年度活動見込	
	実績額/事業数	単位当たりコスト	千万	3.4	2.9	3.2	-		
		計算式	千万円/件数	340千万円 / 99件	400千万円 / 140件	229千万円 / 71件	-		

成果目標及び 成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	中間目標	目標最終年度
								4年度	-年度
有識者からなる「審査・評価委員会」において確認された訪日外国人旅行者数の目標値の80%以上となること	開催された文化プログラムを訪れた訪日外国人旅行者数	成果実績	人	156,433	4,729	8,034	-	-	
		目標値	人	497,667	1,222,396	136,441	140,000	-	
		達成度	%	31.4	0.4	5.9	-	-	
根拠として用いた統計・データ名 (出典)	主催・共催型の各事業者別実績報告書								
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	中間目標	目標最終年度
								4年度	-年度
有識者からなる「審査・評価委員会」において確認された訪日外国人旅行者数の目標値の80%以上となること	開催された文化プログラムを訪れた訪日外国人旅行者数	成果実績	人	173,009	18,981	2,161	-	-	
		目標値	人	295,049	624,284	23,701	17,741	-	
		達成度	%	58.6	3	9.1	-	-	
根拠として用いた統計・データ名 (出典)	公募助成型の各事業者別実績報告書								

政策評価、新経済・財政再生計画との関係	政策評価	政策	6国際競争力、観光交流、広域・地域間連携等の確保・強化		
	政策評価	施策	20観光立国を推進する		政策評価書 URL
					該当箇所
	新経済・財政再生計画改革工程表 2021	取組事項	分野:	-	-
(新経済・財政再生計画改革工程表 2021) URL:			https://www5.cao.go.jp/keizai-shimon/kaigi/special/reform/report_211223_2.pdf (参考:掲載ページ)https://www5.cao.go.jp/keizai-shimon/kaigi/special/reform/index.html		
		該当箇所	-		

事業所管部局による点検・改善

	項目	評価	評価に関する説明	
国費投入の必要性	事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。	○	本事業は訪日外国人客の「地方への誘客」を促進し、オリンピック・パラリンピック東京大会を契機として「観光インバウンド」の増加を図るもので、観光立国を目指す国策と社会のニーズを反映するものである。	
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。	○	「第1回日本博総合推進会議」において、文化庁に対し、オリンピック・パラリンピック東京大会を契機として、全国各地で「日本の美」を体現する「日本博」の開催準備をすすめるよう指示があったものである。	
	政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。	○	本事業はオリンピック・パラリンピック東京大会を契機に訪日外国人客の増加を図る政府目標の達成に必要な事業であり、優先度は高い。	
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。	○	補助事業の採択において事業内容の精査を行い、選定の妥当性や競争性を確保している。	
	一般競争契約、指名競争契約又は随意契約(企画競争)による支出のうち、一者応札又は一者応募となったものはないか。	有	競争性のない随意契約として、1件、(独)日本芸術文化振興会に日本博事務局が設置されることは、平成30年12月26日に開催された第1回日本博総合推進会議(議長:安倍総理、議長代理:菅官房長官)において了承され、「国際文化交流の祭典の実施の推進に関する基本計画」(平成31年3月29日閣議決定)においても明示。	
	競争性のない随意契約となったものはないか。	有	また、文化庁及び(独)日本芸術文化振興会においては有識者からなる「審査・評価委員会」を設け、その評価に基づき個別の契約を行うこととしている。	
	受益者との負担関係は妥当であるか。	○	各事業者の財務状況等を把握し、応分の負担を求めて実施している。	
	単位当たりコスト等の水準は妥当か。	○	各事業の対象・対象外経費を厳格に定めている。	
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	○	各事業の対象・対象外経費を厳格に定めている。	
	費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	○	各事業の対象・対象外経費を厳格に定めている。	
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	-		
繰越額が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	-			
その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか。	○	実績報告書等を精査し、適切かつ効率的な執行に努めている。		
事業の有効性	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか。	△	新型コロナウイルス感染症の影響を受けたところ、一部達成出来ている事業もあるが、出来ていない事業もある。	
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。	○	採択にあたり、経費の積算や用途の妥当性を確認し、効率的かつ最小限の経費措置となるよう努めている。	
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	○	事業の効率的・効果的な実施に努め、見込みを上回るものとなっている。	
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	○	各事業は広く発信され、多くの国民が参加している。	
関連事業	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)			
	事業番号	事業名		

点検・改善結果	点検結果	本事業は、訪日外国人の「地方への誘客」を促進し、さらに訪日外国人リピーターの増加の取組を支援するものである。新型コロナウイルス感染症の影響を受けたところ、一部達成出来ている事業もあるが、出来ていない事業もある。		
	改善の方向性	日本博については、令和4年5月12日の第3回「日本博総合推進会議」において、2025年大阪・関西万博まで継続する方針が決まったところ。本事業については、国際観光旅客税の趣旨を踏まえ、訪日外国人旅行者数の更なる増加に繋がる事業内容に改善するとともに、よりレガシーとして残る仕組みとすることが必要である。		
<b>外部有識者の所見</b>				
<b>行政事業レビュー推進チームの所見</b>				
一部の改善	事業内容			
<b>所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況</b>				
執行等改善				
<b>備考</b>				
<b>関連する過去のレビューシートの事業番号</b>				
平成23年度				
平成24年度				
平成25年度				
平成26年度				
平成27年度				
平成28年度				
平成29年度				
平成30年度				
令和元年度	国土交通省	- 新31	-	0030
令和2年度	国土交通省			0264
令和3年度	2021 国交	20		0266

※令和3年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

諸謝金	0.4百万円
職員旅費	2.1百万円
委員等旅費	0.2百万円
庁費	0.1百万円

※ 庁費は消耗品等の購入であり、上記支出については、1件100万円以上のものはない。

観光庁

【移替】

文化庁  
2,292百万円

委託【随意契約・一般競争】

A. 独立行政法人日本芸術文化振興会  
1,790百万円  
(振興会直接執行3件を含む)

B. 民間企業等  
2者  
155百万円

【補助金等交付】

F. 地公体、民間団体等  
27者  
345百万円

委託事業を実施する事業者の公募・選定、実施結果の報告・管理業務  
\*独立行政法人日本芸術文化振興会に日本博事務局が設置することは、平成30年12月26日に開催された第1回日本博総合推進会議(議長:安倍総理、議長代理:菅官房長官)において了承され、「国際文化交流の祭典の実施の推進に関する基本計画」(平成31年3月29日閣議決定)においても明示

・各地域が誇る歴史、文化財、伝統芸能、景観、食、祭等の文化観光資源を活用しつつ、「日本の美」を体現する美術展、舞台芸術公演、芸術祭等を全国各地で展開  
・公募助成型(各地域や団体の特色ある企画を公募し、事業費を一部助成)により、実施

再委託【随意契約(企画競争)】等

C. 地公体、民間企業、民間団体等  
全35件  
1,213百万円

D. 地公体、民間企業、民間団体等  
全6件  
275.6百万円

・各地域が誇る歴史、文化財、伝統芸能、景観、食、祭等の文化観光資源を活用しつつ、「日本の美」を体現する美術展、舞台芸術公演、芸術祭等を全国各地で展開  
・主催・共催型プロジェクト(委託費による直轄事業)を実施

再々委託【随意契約(企画競争)】

E. 地公体、民間企業、民間団体等  
全8件  
152.4百万円

資金の流れ  
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)  
(単位:百万円)

**費目・使途**  
 (「資金の流れ」においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)

A.独立行政法人日本芸術文化振興会			B.独立行政法人国立文化財機構		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
再委託費	再委託	1,574.7	事業費	業務内容 コンテンツ等制作委託等	131.2
事業費	諸謝金、旅費、借損料、雑役務費等	241.8	一般管理費	事業費の10%以内	13.1
一般管理費	事業費の10%以内	23.1			
収入	収入	▲49.6			
計		1,790	計		144.3
C.株式会社朝日新聞社			D.株式会社パシフィックボイス		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
事業費	諸謝金、旅費、借損料、雑役務費等	146	事業費	雑役務費、旅費、保険料等	60.2
一般管理費	事業費・人件費の10%以内	2.5	再委託費	再委託(株式会社阿智屋神観光局)	3.1
収入	収入、自己調達額	▲5.3	一般管理費	事業費の10%以内	6
計		143.2	計		69.3
E.株式会社朝日新聞社			F.十日町市		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
事業費	雑役務費、会場等借料、旅費等	47.7	事業費	「大地の芸術祭の里」プランディング強化による海外インバウンド拡充事業	98
一般管理費	事業費・人件費の10%以内	4.7			
計		52.4	計		98

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	独立行政法人日本芸術文化振興会	7010005006877	「日本博」開催に係る運営業務	1,790	随意契約 (その他)	-	-	平成31年3月29日付け閣議決定「国際文化交流の祭典の実施の推進に関する基本計画について」等に基づく随意契約

B

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	独立行政法人国立文化財機構	3010505001183	コンテンツ等制作委託	144	随意契約 (企画競争)	3	100%	-
2	株式会社オーエムシー	9011101039249	委託事業を実施する事業者の公募・選定、実施結果の報告・管理業務	11	一般競争契約 (最低価格)	3	70%	-

C

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	株式会社朝日新聞社	6120001059605	企画展「イサム・ノグチ 発見の道」-日本の伝統と自然美に触れるプログラム-他3事業	143.2	随意契約 (企画競争)	71	100%	-
2	独立行政法人国立文化財機構 東京国立博物館	3010505001183	特別展「国宝 聖林寺十一面観音—三輪山信仰のみほとけ」他2事業	72.3	随意契約 (企画競争)	71	100%	-
3	日本博を契機とした障害者の文化芸術フェスティバルに向けた全国会議	-	日本博を契機とした障害者の文化芸術フェスティバル	71.3	随意契約 (企画競争)	71	100%	-
4	独立行政法人国立文化財機構京都国立博物館	3010505001183	特別展「京の国宝—守り伝える日本のたから—」	71.1	随意契約 (企画競争)	71	100%	-
5	公益社団法人能楽協会	1011105004454	「東京2020オリンピック・パラリンピック能楽祭」及び、「能楽を旅する」デジタルコンテンツ企画(仮称)	66.3	随意契約 (企画競争)	71	100%	-
6	認定NPO法人趣都金澤	9220005003208	北陸工芸の祭典「GO FOR KOGEI 2021」	56.2	随意契約 (企画競争)	71	100%	-
7	公益財団法人国立劇場おきなわ運営財団	7360005004284	琉球王朝の美～沖縄伝統芸能、その継承と発信～	53.5	随意契約 (企画競争)	71	100%	-
8	公益財団法人新国立劇場運営財団	7011005003749	子どもたちとアンドロイドが創る新しいオペラ「Super Angels スーパーエンジェル」	51.1	随意契約 (企画競争)	71	100%	-
9	一般社団法人アート東京	9010505002531	自然に影響を受けた日本人の美with Art Fair Tokyo 2022	43.9	随意契約 (企画競争)	71	100%	-
10	独立行政法人国立科学博物館	4010505001182	企画展「日本の生物多様性の解明と保全」(仮称)	43.3	随意契約 (企画競争)	71	100%	-

D

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	株式会社パシフィックボイス	3011001062059	ショートショート フィルム フェスティバル & アジア 2021	69.3	随意契約 (企画競争)	71	100%	-

2	奈良県	1000020290009	古代から令和の時代までつながる文化を巡る奈良博覧プロジェクトⅢ 世界遺産を巡る奈良博覧プロジェクト + 発掘現場・修理現場の公開	66.8	随意契約 (企画競争)	71	100%	-
3	株式会社日本国際放送	2011001056152	企画展「国立公園 ―その自然には、物語がある―」 連携事業	43.4	随意契約 (企画競争)	71	100%	-
4	全国近代化遺産活用連絡協議会	-	日本の近代化遺産 ～自然の力と美を引き出す技～	42.3	随意契約 (企画競争)	71	100%	-
5	公益財団法人東京都歴史文化財団 東京都江戸東京博物館	9010605002200	特別展「縄文2021 ―東京に生きた縄文人―」	34.2	随意契約 (企画競争)	71	100%	-
6	公益財団法人東京都歴史文化財団 東京都江戸東京博物館	9010605002200	北斎と江戸の文化	19.3	随意契約 (企画競争)	71	100%	-

## E

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	株式会社朝日新聞社	6120001059605	展覧会事務局運営業務	52.4	随意契約 (その他)	-	100%	
2	ラオックス・メディアソリューションズ株式会社	5010001083427	「聖徳太子没後1400年記念」イベント開催業務	33.5	随意契約 (企画競争)	4	100%	
3	株式会社マヌ都市建築研究所	2010001007355	日本博企画活動支援委託	14.8	随意契約 (その他)	-	100%	
4	株式会社ポインツジャパン	4010401125795	最先端映像技術を駆使した巡回展開催による全国の国立公園への誘客の推進	13.2	随意契約 (その他)	-	100%	
5	株式会社読売新聞東京本社	8010001079224	展覧会事務局業務	12.9	随意契約 (その他)	-	100%	
6	株式会社JR西日本コミュニケーションズ	8120001064792	菊人形展実施にかかる業務	12	随意契約 (企画競争)	2	100%	
7	株式会社千代田ラフト	1010001022891	多言語映像コンテンツの活用による国内外への国立公園の魅力発信	10.4	随意契約 (その他)	-	100%	
8	株式会社阿智屋神観光局	5100001023290	阿智村における動画撮影用の体験ツアー、映画上映の運営業務	3.1	随意契約 (その他)	-	100%	

## F

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	十日町市	9000020152102	「大地の芸術祭の里」ブランディング強化による国際的価値創造事業	98	補助金等交付	-	-	
2	アース・セレブレーション実行委員会	-	アース・セレブレーションを核とした佐渡の国際的フェスティバル展開事業	93	補助金等交付	-	-	
3	「大雅と蕪村」実行委員会	-	名古屋ゆかりの文化資産を活用した特別展「大雅と蕪村」開催事業	20.6	補助金等交付	-	-	
4	聖徳太子実行委員会	-	大阪を中心とする関西地域ゆかりの文化資産を活用した「聖徳太子」展覧会事業	20	補助金等交付	-	-	
5	春日神霊の旅展実行委員会	-	春日神霊の旅展覧会事業	14.8	補助金等交付	-	-	
6	公益財団法人 茨城県教育財団	9050005010659	茨城ゆかりの文化資産を活用した「華麗なる明治 ―宮廷文化のエッセンス―」展覧会事業(令和3年度特別展)	12.4	補助金等交付	-	-	
7	飯田市	2000020202053	特別展「菱田春草―没後110年・故郷にっとう珠玉の名画―」開催事業	11.3	補助金等交付	-	-	



8	都城市立美術館特別展実行委員会	-	開館40周年記念特別展「日本美術の源流—雪舟・狩野派から近代美術—」	10.7	補助金等交付	-	-	
9	波濤を越えて展実行委員会	-	特別展「波濤を越えて—鑑真和上と美濃の僧・栄叡—」	8.1	補助金等交付	-	-	
10	福井県陶芸館	-	福井県陶芸館 開館50周年記念特別展「ECHIZEN BRAND」	7.3	補助金等交付	-	-	